2026年9月23日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
9,876万kW
17時30分、98,763 MW
（10エリア同時刻合計）

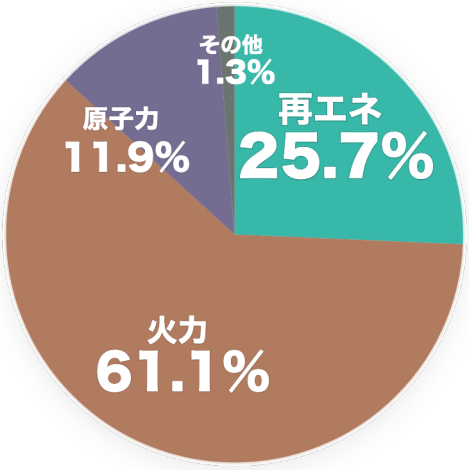
☀ 太陽光ピーク
3,456万kW
11時30分、34,555 MW
（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
84万kW
21時30分、845 MW

◇ 再エネ最大需要比
47.5%
12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
98.2 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
86.6 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 46.1%

34.6 GWh

出力抑制量

16.1 GWh

最大: 東北 7.0 GWh

揚水・蓄電の充電

28.4 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、18:00に3,019万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで46.1%でした。
- 出力抑制は東北、中国、四国、九州。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**25.7%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**534 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,080 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**47.5%**	12時
出力抑制量	**16.1 GWh**	最大: 東北
揚水・蓄電の充電	**28.4 GWh**	発電構成比には含めない

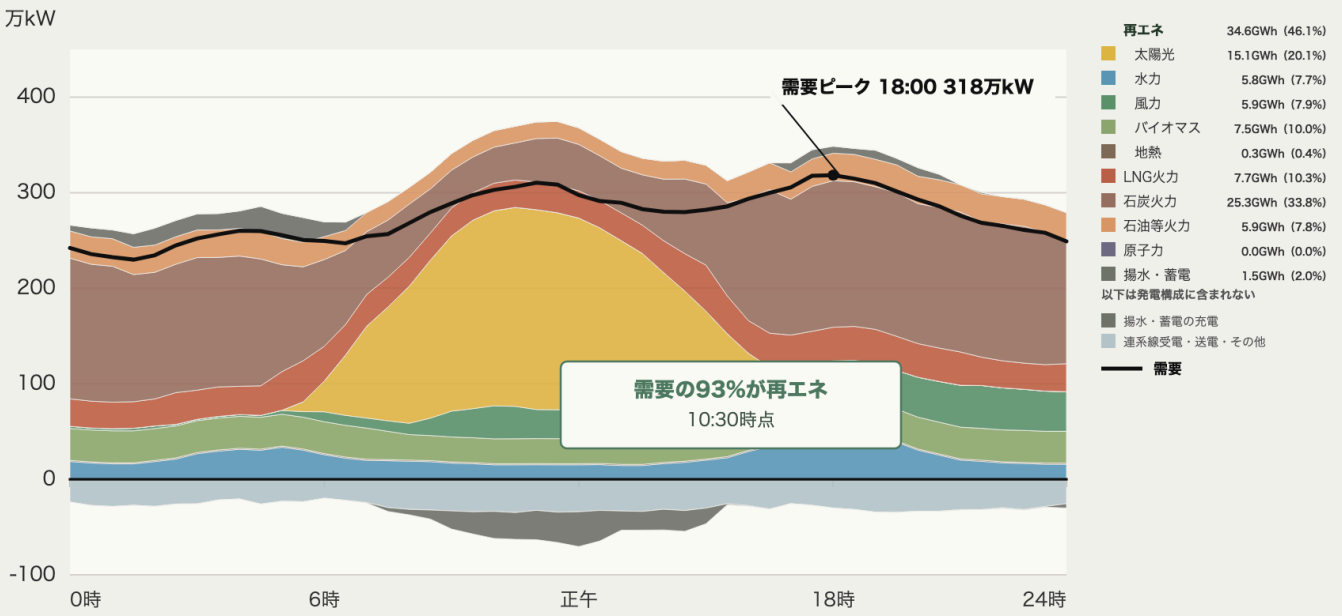
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**46.1%**	**34.6**	**0.0**	**送電 7.0**
東北	**35.1%**	**95.6**	**7.0**	**送電 86.6**
東京	**13.5%**	**74.2**	**0.0**	**受電 98.2**
中部	**27.2%**	**80.8**	**0.0**	**受電 46.0**
北陸	**34.9%**	**24.9**	**0.0**	**送電 9.3**
関西	**20.0%**	**58.0**	**0.0**	**受電 45.9**
中国	**28.9%**	**50.8**	**2.4**	**送電 24.9**
四国	**30.8%**	**25.4**	**1.6**	**送電 22.0**
九州	**35.9%**	**87.0**	**5.1**	**送電 18.2**
沖縄	**11.7%**	**3.1**	**0.0**	—

2026年9月23日の供給実績

北海道エリア

再エネ
34.6GWh
（発電電力量ベース46.1%）

北海道エリア 2026年9月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
75.0GWh

需要ピーク
18:00、318万kW

連系線・その他
7.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

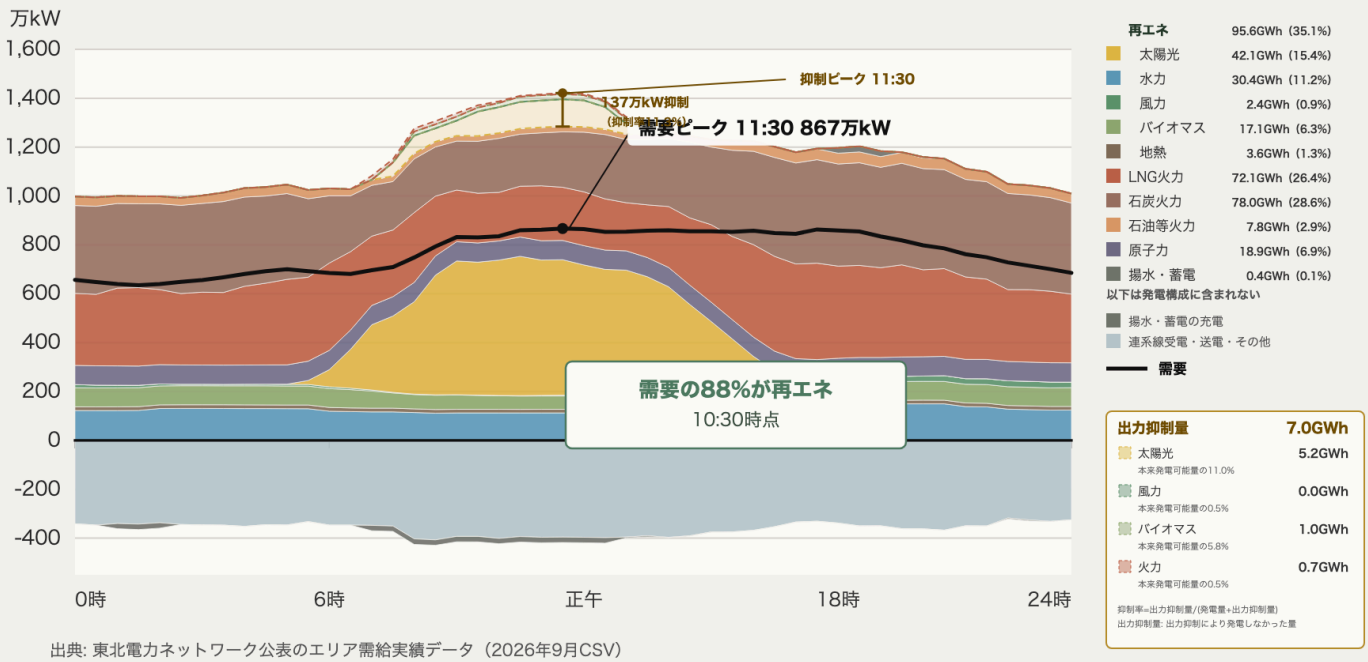
北海道は、太陽光ピーク209万kW、風力ピーク45万kWで、時間別の再エネ最大需要比は92.9%だった。

2026年9月23日の供給実績

東北エリア

再エネ
95.6GWh
（発電電力量ベース35.1%）

東北エリア 2026年9月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
272.9GWh

需要ピーク
11:30、867万kW

連系線・その他
86.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.7GWh

出力抑制
7.0GWh

概況

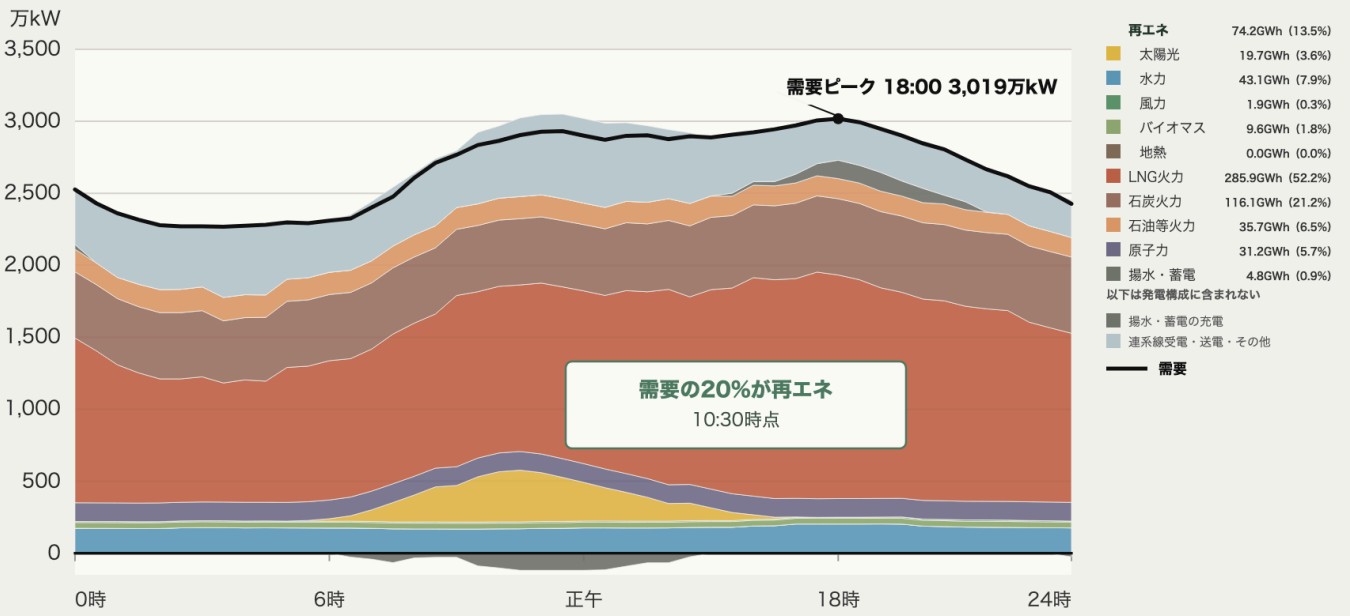
東北は、太陽光ピーク570万kW、風力ピーク24万kWで、時間別の再エネ最大需要比は88.3%だった。

2026年9月23日の供給実績

東京エリア

再エネ
74.2GWh
（発電電力量ベース13.5%）

東京エリア 2026年9月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
547.9GWh

需要ピーク
18:00、3,019万kW

連系線・その他
98.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電
6.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

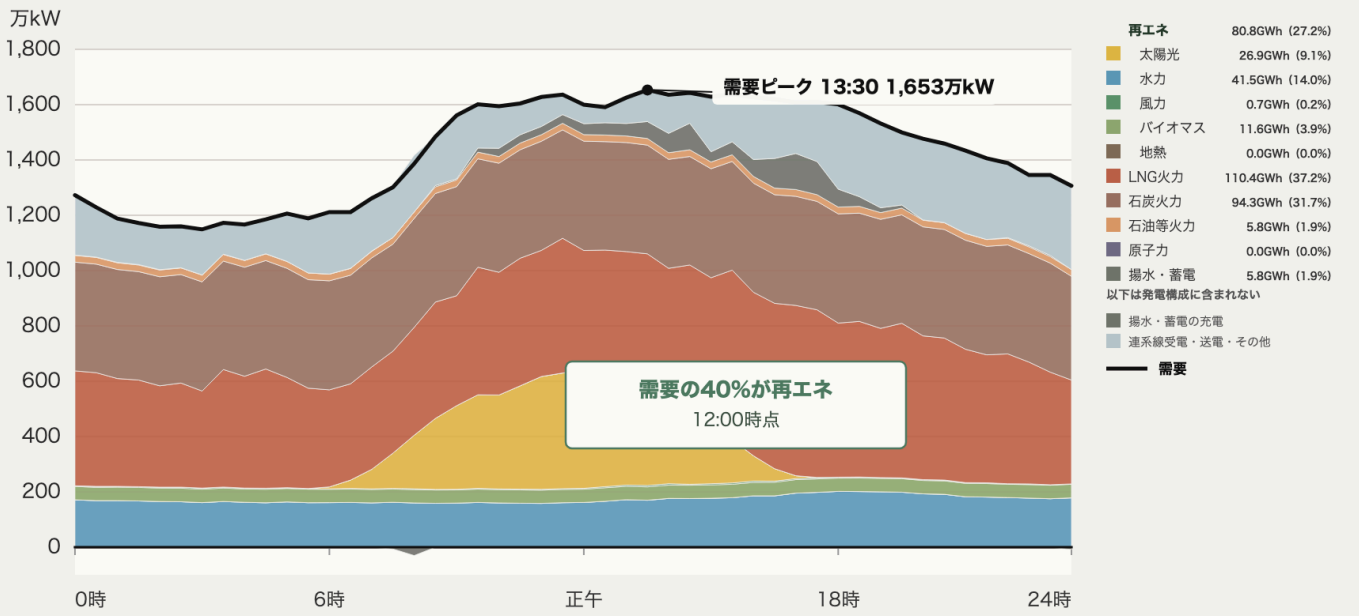
東京は、太陽光ピーク359万kW、風力ピーク10万kWで、時間別の再エネ最大需要比は19.9%だった。

2026年9月23日の供給実績

中部エリア

再エネ
80.8GWh
（発電電力量ベース27.2%）

中部エリア 2026年9月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
297.1GWh

需要ピーク
13:30、1,653万kW

連系線・その他
46.0GWhの受電

揚水・蓄電の充電
0.2GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

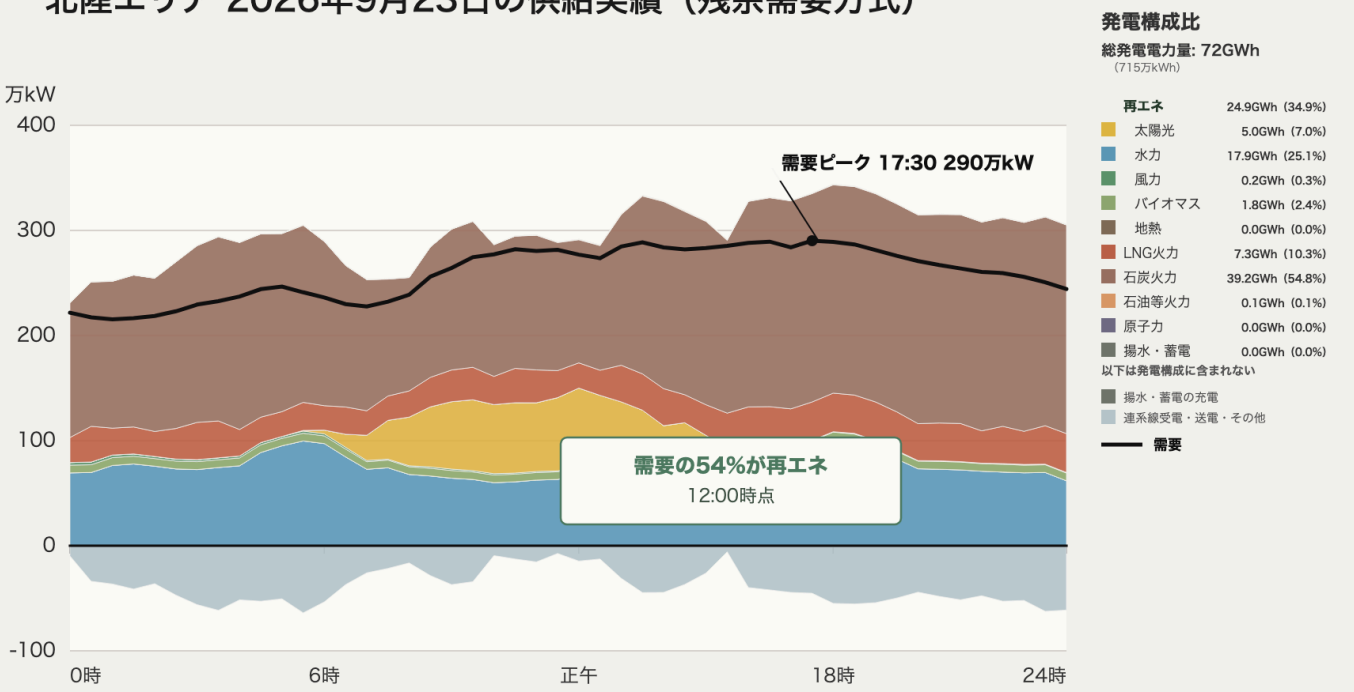
中部は、太陽光ピーク427万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は40.0%だった。

2026年9月23日の供給実績

北陸エリア

再エネ
24.9GWh
（発電電力量ベース34.9%）

北陸エリア 2026年9月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
71.5GWh

需要ピーク
17:30、290万kW

連系線・その他
9.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

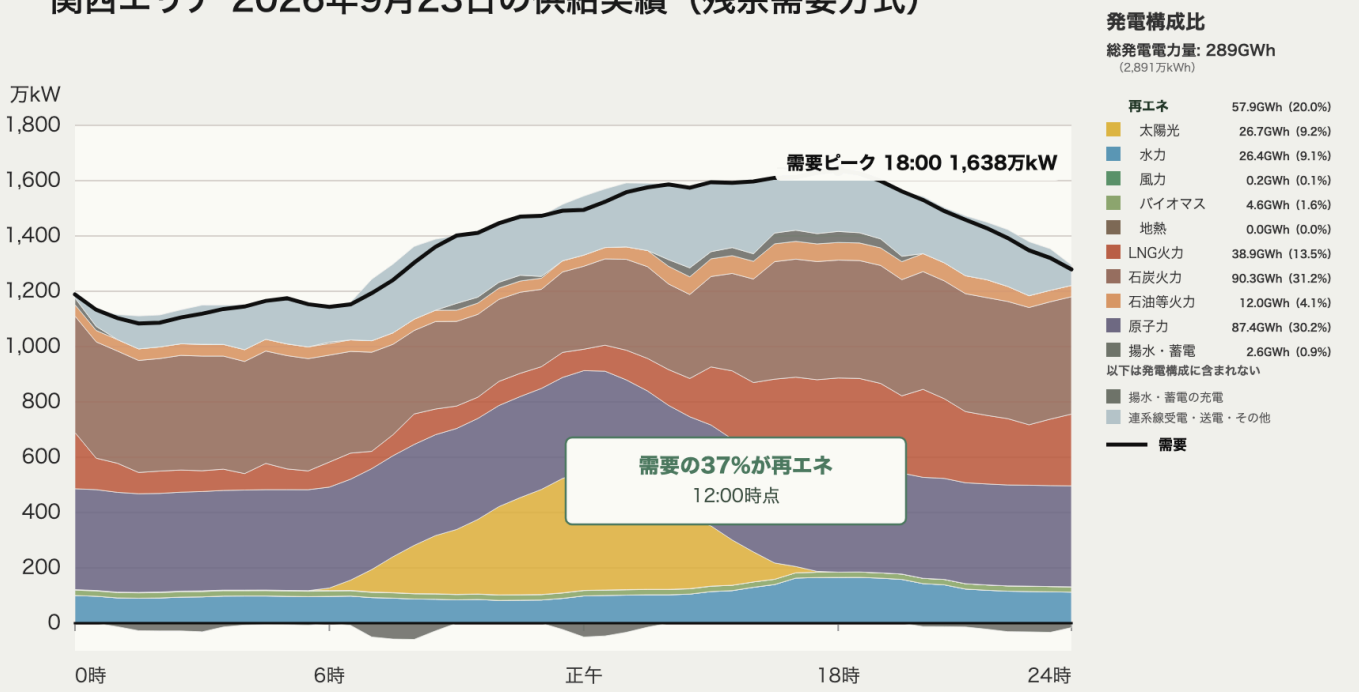
北陸は、太陽光ピーク75万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は54.2%だった。

2026年9月23日の供給実績

関西エリア

再エネ
58.0GWh
（発電電力量ベース20.0%）

関西エリア 2026年9月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
289.1GWh

需要ピーク
18:00、1,638万kW

連系線・その他
45.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電
3.5GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

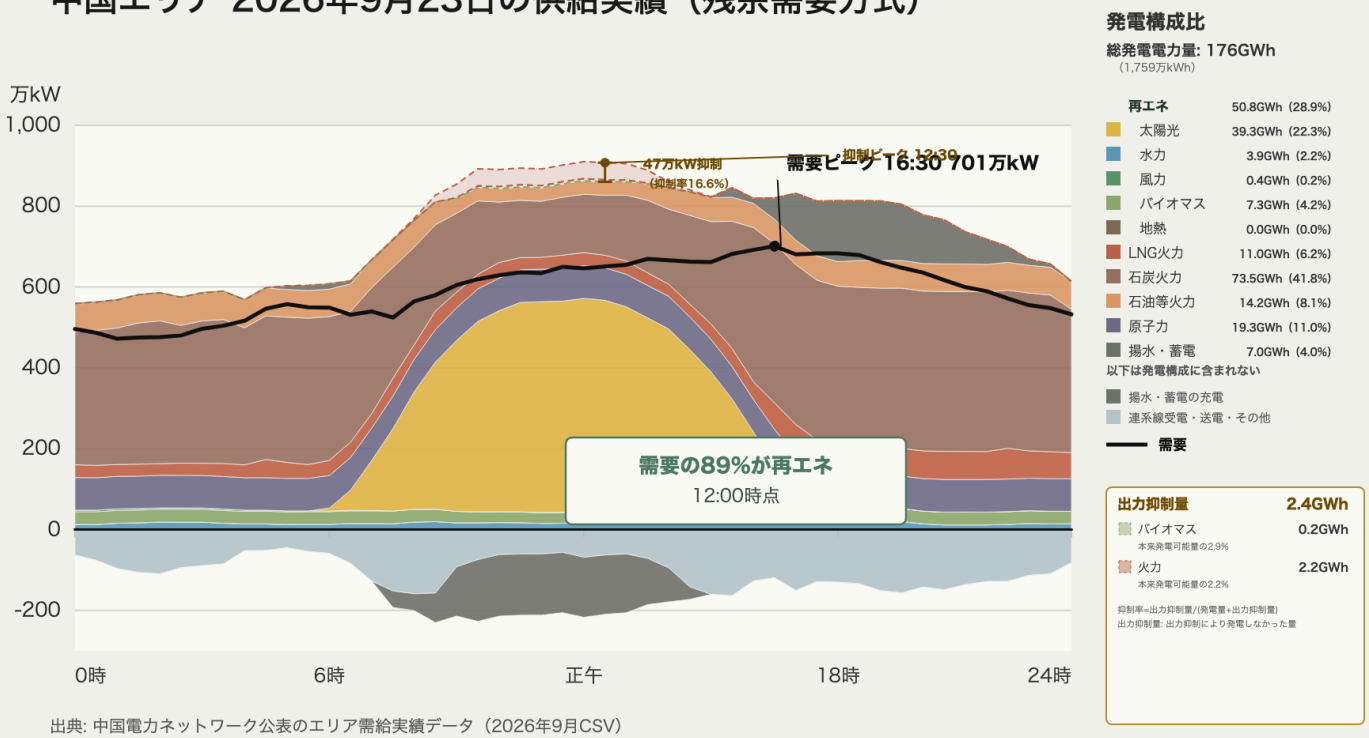
関西は、太陽光ピーク430万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は36.7%だった。

2026年9月23日の供給実績

中国エリア

再エネ
50.8GWh
（発電電力量ベース28.9%）

中国エリア 2026年9月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
175.9GWh

需要ピーク
16:30、701万kW

連系線・その他
24.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
8.5GWh

出力抑制
2.4GWh

概況

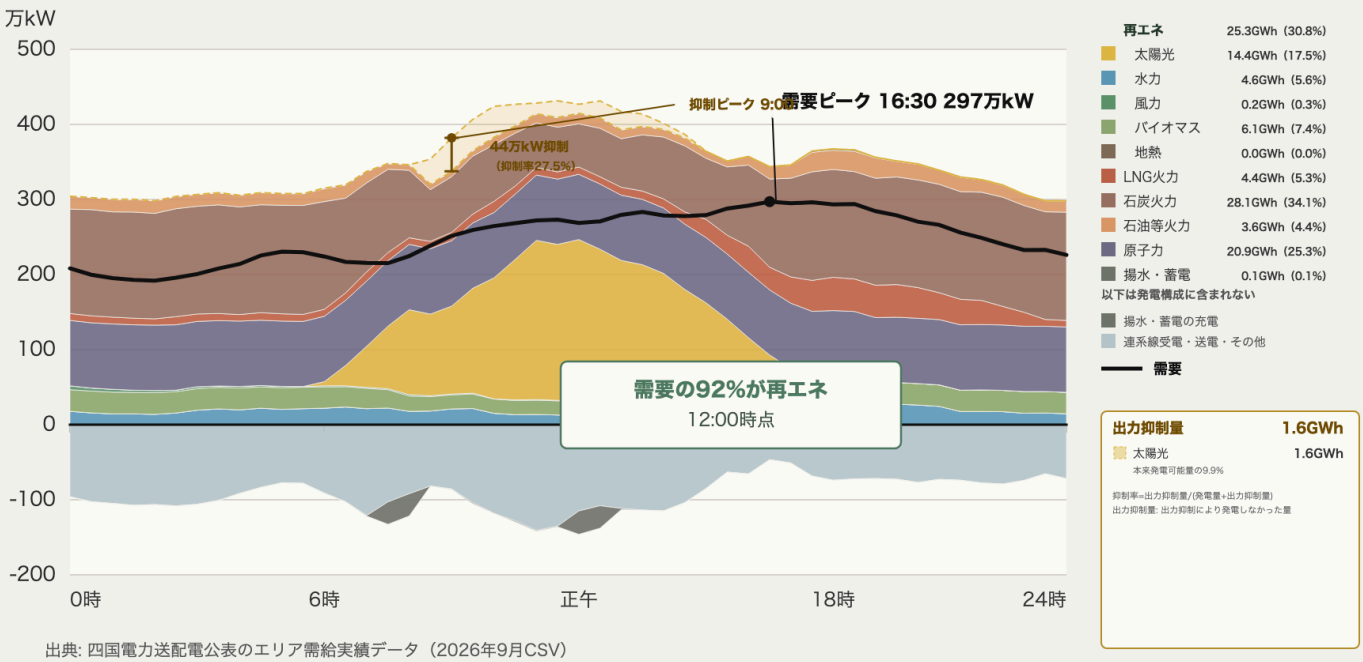
中国は、太陽光ピーク527万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は88.9%だった。

2026年9月23日の供給実績

四国エリア

再エネ
25.4GWh
（発電電力量ベース30.8%）

四国エリア 2026年9月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
82.3GWh

需要ピーク
16:30、297万kW

連系線・その他
22.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.6GWh

出力抑制
1.6GWh

概況

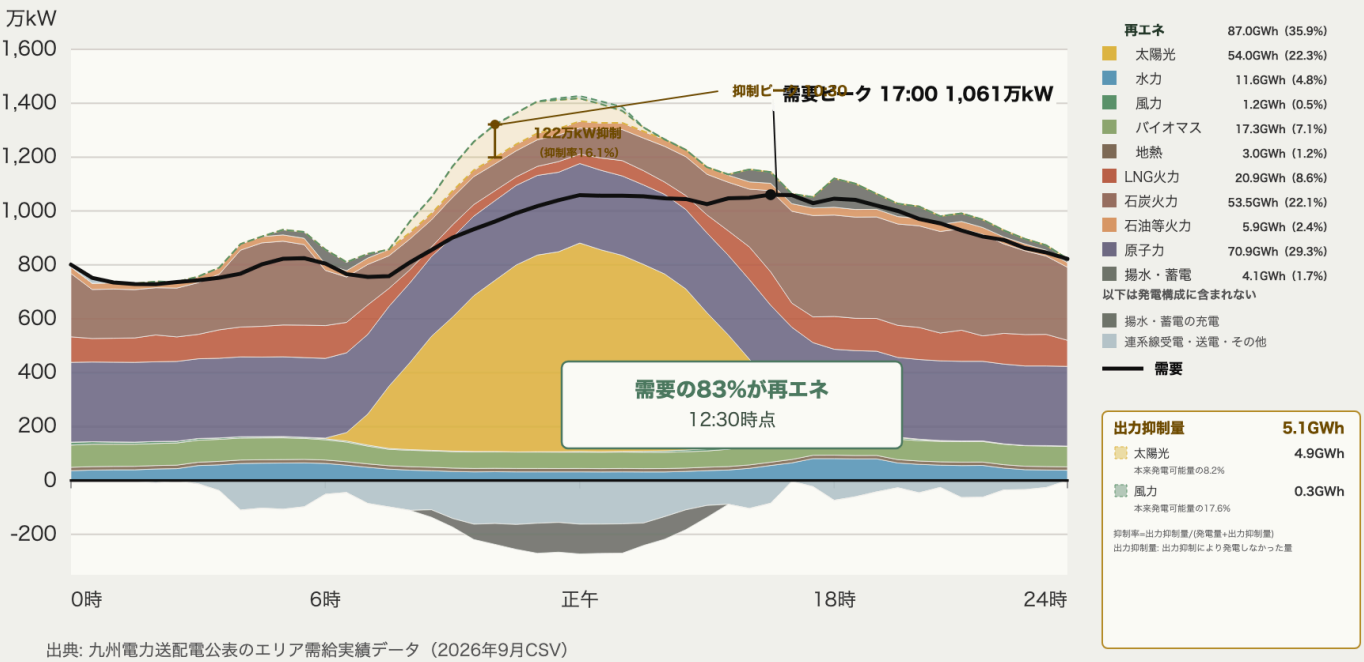
四国は、太陽光ピーク216万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は91.8%だった。

2026年9月23日の供給実績

九州エリア

再エネ
87.0GWh
（発電電力量ベース35.9%）

九州エリア 2026年9月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
242.3GWh

需要ピーク
17:00、1,061万kW

連系線・その他
18.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
5.6GWh

出力抑制
5.1GWh

概況

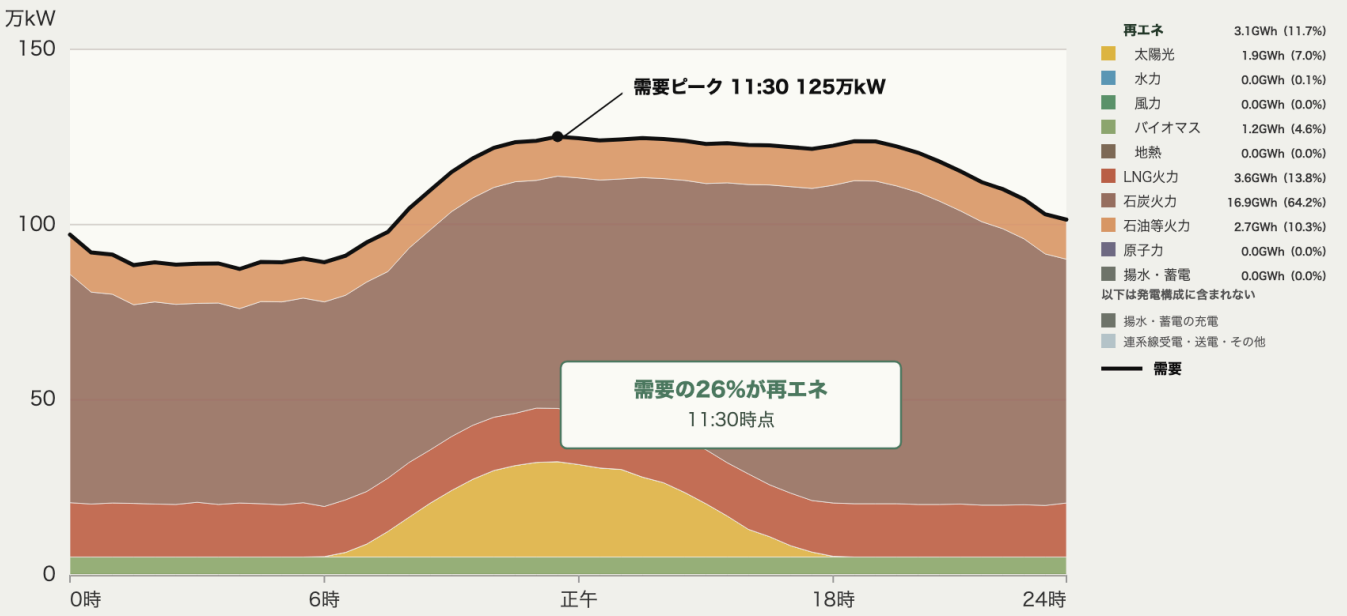
九州は、太陽光ピーク774万kW、風力ピーク11万kWで、時間別の再エネ最大需要比は83.2%だった。

2026年9月23日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
3.1GWh
（発電電力量ベース11.7%）

沖縄エリア 2026年9月23日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
26.3GWh

需要ピーク
11:30、125万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク27万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は25.9%だった。